

長登銅山跡学習・体験プログラム

美祢市・山口市観光交流
パートナー協議会



日本最古の銅山跡「長登銅山跡」で^{ちゅうぞう}鑄造体験をします。実際に金属（スズ）を使ってメダルを作る、日本でも珍しい体験です！
長登銅山文化交流館では、東大寺の大仏の製作技法と同じ「鑄造」体験ができ、気持ちは古代にタイムスリップ。
自分でデザインした世界でただ一つのメダルは記念に持ち帰れます！

◎ 学習のポイント

- ① 東大寺の大仏と長登銅山跡の関わりを通じ、日本の古代史を学ぶ
- ② 古代から近代における日本の銅生産の歴史を学ぶ

プログラムの流れ

1 オリエンテーション (30～60分)

～交流館の見学～

長登銅山跡は奈良時代から昭和35年まで採掘されました。奈良時代から平安時代には国直轄の採銅所が置かれ、創建時の東大寺の大仏に使われました。交流館では発掘調査で出土した土器などを見学し、ガイドから説明を受けます。



2 銅山探検&見学 (30～90分)

～現地ガイドと見学～

長い歴史を誇る長登銅山跡には、各時代の遺跡が随所に残されています。日本最古の坑口や「花の山製錬所跡」、「山神社」などをガイドと見学いたします。



3 鑄造体験 (60分)

～鑄造体験～

職員の指導のもと、自分がデザインして鑄型を彫ります。鑄型にスズを溶かして流し込み、メダルを作ります。メダルは持ち帰れます。



長登銅山跡プログラムの3つの特徴

- 歴史だけではなく理科も学べる！
なぜここに銅山があるのか？銅山のでき方も学べます。
- 低学年でもOK！
オリエンテーションでは解説動画を視聴します。低学年向けのアニメもあります。
- 坑道に入って銅を探せる！
ガイドとともに坑道に入り、銅がどのような状態で地中にあるのか、銅の産出状況が見学できます。



基本情報

場所	長登銅山文化交流館 (美祢市美東町長登610)
曜日・時間	年末年始・月曜日を除く開館日
所要時間	交流館見学、銅山跡見学、鑄造体験 2～3時間半 (応相談)
実施可能人数	約30名程度まで (応相談)
料金	入館料 小中学生 150円 ※20名以上 100円 鑄造体験料 1人1回 300円

準備物や新型コロナウイルス対応ガイドライン等

- 服装** : 歩きやすい服装・靴、帽子、タオル、水筒、雨合羽 (小雨決行のため)
- コロナ** : 事前に消毒、健康チェックを学校側にてお願いします。
- 対策** : 活動中はマスクを着用ください。